

○「地元の活動内容を披露と農業者年金の加入推進」
 (京都府京丹後市峰山地区連絡会議 平成31年2月)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成31年2月6日 午後5時～午後6時30分
- 場 所: 市役所大宮庁舎第4会議室
- 出席者: 農業委員2人(欠席1人)
最適化推進委員5人(欠席1人)
農業委員会事務局1人
- 報告者: 石嶋政博 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 地理的条件: 中山間地域で大きくは竹野川流域と鱒留川流域に別れた水田地帯で商業エリアと里山エリアに区分される。
- 農用地の特徴: 稲作主流の水田地帯、里山開発の畑地帯もあり
- 農業経営の状況: 水稲主流農家は小規模ながら機械装備があり自己完結型がほとんど。

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 安達委員より新治地区の京力農場プラン説明会に同席報告
- 藤原委員より、久次地区の米の食味会と懇親会で集落営農について意見交換
- 沖委員より、橋木団地の京力農場プラン策定検討会に同席報告
- 橋木地区と五箇地区で新規就農者を取り込んだ京力農場プランの策定や改訂の動き紹介
- 小石原委員より、新町地区で道路買収により多面的機能事業の辞退を決定
- 谷口委員より、小西地区のグループ農家の活動状況報告
- 峰山町域での農業者年金の加入対象者のついて意見交換

- 4 活動結果
- 情報・意見交換 **1.5** 時間
 - 担い手への集積 a 増加
 - 遊休農地面積 a 解消
 - 新規就農者 人 支援